

SSKF I /SSKF I (a)

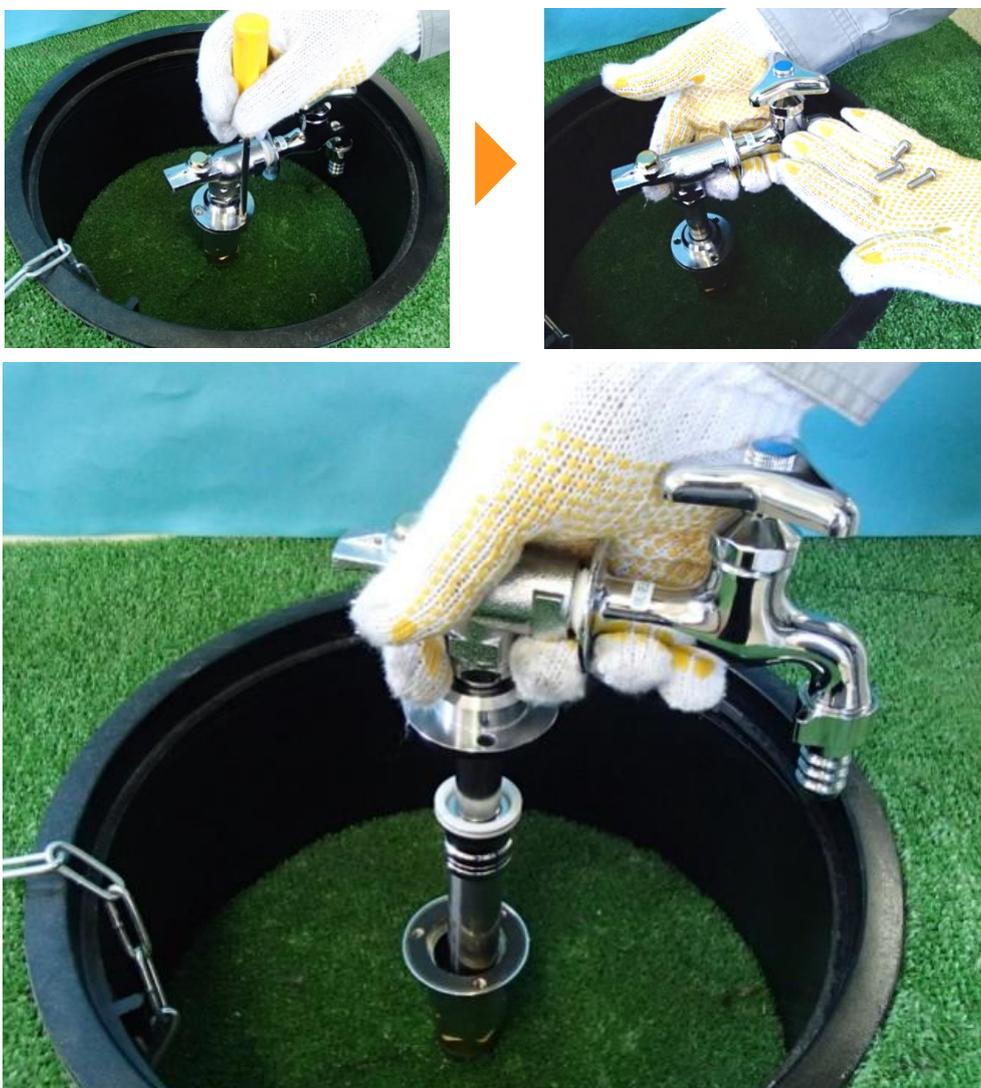
SSKF II /SSKF II (a)

伸縮散水栓メンテナンスガイド

メンテナンス方法

※下部本体内部には止水体が内蔵されていますが、経年劣化等により機能が低下している場合があります。
止水体が効かない際には、メーター止水等で止水して下さい。

フランジビスを緩めて外して下さい。機種によりフランジビスの数に違いがあります。(3本または4本)



フランジビスを外し真上の方向に引き上げると、内部一式(中シャフト・ピストン組品)を引き抜く事が出来ます。
内部一式(中シャフト・ピストン組品)を引き上げた際には、作業中に異物が外套管内に入り込まないようにご注意下さい。

内部に異物が入ってしまった場合には下部本体のシリンダー内部を破損させる恐れがあります。

※作業後は必ず、給水状態・水抜状態で漏水が無い事を確認して下さい。

内部一式(中シャフト・ピストン組品)について

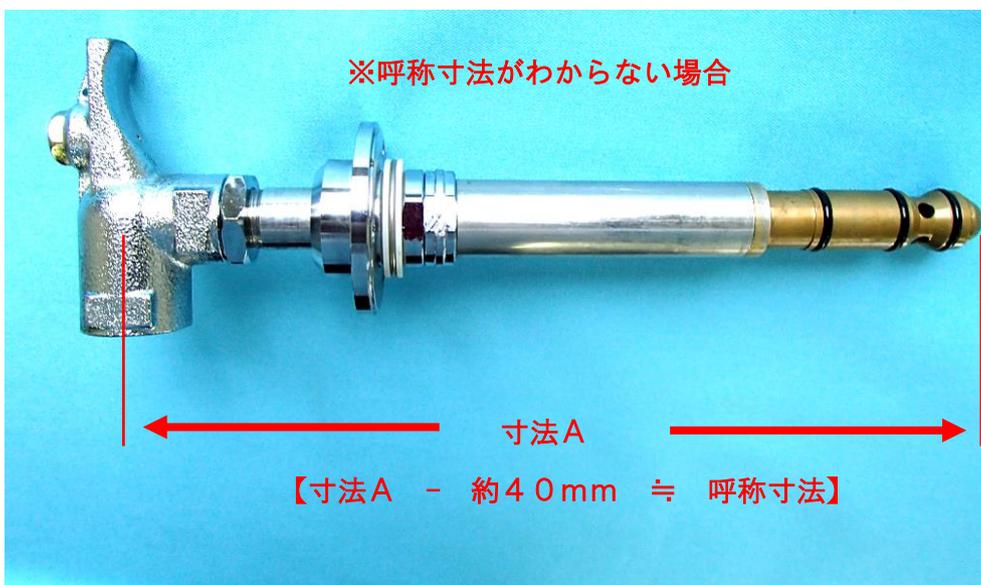
※内部一式(中シャフト・ピストン組品)はフランジのビスの数によって 2 種類あります。



フランジビス 3 本 KF KF2 KFC KFC2



フランジビス 4 本 SSKF I SSKF I (a) SSKF II SSKF II (a)



内部一式(中シャフト・ピストン組品)をご注文の際には、フランジビスの数(3 本または 4 本)と呼称寸法をご指定下さい。

内部一式を縮めた状態で、寸法 A(管継手組品のセンター～ピストンの先端までの寸法)から約 40 mmを差し引いた寸法が呼称寸法になります。